

| 会場 | テーマ | ① 7/18 (土) 10:40-11:10 | ② 7/18 (土) 11:20-11:50 | ③ 7/18 (土) 12:00-12:30 | ④ 7/19 (日) 10:10-10:40 | ⑤ 7/19 (日) 10:50-11:20 | ⑥ 7/19 (日) 13:00-13:30 | ⑦ 7/19 (日) 13:40-14:10 | ⑧ 7/19 (日) 14:20-14:50 |
|-----------------|-------------------|---|---|---|--|--|---|---|--|
| 第1会場 (A303) | 教師教育 省察 | Small Talk における教師の意識向上を促進するテスト開発に向けて —関連文書と授業動画分析に基づく自覚的観測の検討— | 教職課程における大学教員のフィードバック設計 —スキャフォールディングストラテジーに基づく教師の英語使用に関する指導— | 小学校外国語科教員の英語使用の実態 —1人の中堅教師に焦点を当てて— | 児童にエンゲージメントが得られる小学校英語の授業作り に向けての研究 —教員養成大学の学生への指導から— | 相手を意識することから始まる学び —教師実践における小学生の交流実践— | 授業後フレクション型振り返り分析 —初等英語科授業法におけるauditing 実習の可視化— | 小学生の外国語科授業からの小中連携への考察 —中・高英語教員との協働の振り返り— | 日本語と英語の比較を通じた学習意欲の考察とその実践について —小学校外国語科学生を対象とした自由発話タスク分析から— |
| 第2会場 (A304) | 実践活動 話す/発音 | 話すこと（やり取り）における介入型ダイナミック・アセスメントの 試み —教師の働きが児童の理由表現の発達にも与える影響— | 子どもが読めるように仕立てられた英語 —子どもにも読めるような技能を育む「7つの英語経験値」を通して— | 小学生の英語意識に関する意識の調査的考察 —高学年の児童と低学年児童に着目して— | 小学校外国語科における読み入可能性の検討 —影響要因、実態および指導観測に着目して— | 「本音」を意識した読解の指導に向けて —学習指導要領改訂の議論を踏まえて— | 感情の声を届けた英語活動の工夫 —教師のモデルと児童のゴール設定— | 小学校外国語科における読解指導の改善 —指導観測による実態の把握を通して— | 学習観の視点から行われる教材付けた社会教育の読み —公共機関と連携した児童の読解活動を通して— |
| 第3会場 (A309) | フィニッシュ アルファベット | 体系的なフィニッシュ指導が小学校高学年の児童の英語力の伸びに与える影響 —授業内外活動による1ヵ月間の継続的検証— | 公立小学校外国語活動におけるシンセシフィック・フォニクス指導 —3年生の音・文字対応知識と初期読み能力に基づく分析— | 小学校高学年における英語音韻指導の導入時期の検討 —5・6年生の音・文字対応知識と初期読み能力に基づく分析— | 小学生のアルファベット知識の実態 —文字対応・文字筆記・音韻指導課題による検討— | 日本語と英語の音のつまずきの課題と支援 —学習観的・教科観的な分析を通して— <JES共同研究委員会による研究発表> | 小学校外国語科における「読むこと」「書くこと」の指導方法の提案 —ホム・ランゲージを軸とした指導と評価— | 児童はアルファベットをどのように習得しているのか —小学校高学年の読解分析から見る習得のプロセス— | 小学校外国語科における読解の幅の拡大と児童の読解 —児童の書きによる自己評価と読みと結びつけて— |
| 第4会場 (A409) | 小中接続 読み書き | 小学校英語から中学校英語への接続に関する実証的研究 —6年生児童が中学校1年生の英語科授業との相違 を踏まえての考察— | アルファベットの音読みは読めるのか —「読むこと」の基礎形成 —小学校教員、中学校教員、中学校1年生の読解のずれ— —「読むこと」への気づきを通して— <JES共同研究委員会による研究発表> | 中学校へつなぐ「読むこと」の基礎形成 —「読むこと」への気づきを通して— | 児童の自己効力感を高める小中接続を促進した読み書きの基礎づくり —多読を軸としたジョウリョウ・フォニクスの実践— | 児童委員会「読む」ように新しい小学校英語 —科学的読解カリキュラムと指導に取入れた実践— —小学校英語教育の再考— | 中学校3年生の作文指導から見られる初歩的な読解力を点検し 生徒が自発的に読解できるようにする指導法の検討 —小学校英語教育の再考— | 中学校英語への接続を促進した6年生の授業実践と実践 —児童の読解を踏まえて— | 小学校英語教科書における学習方法の検討・比較 —「情報活用能力バシット」の5つの学習プロセスを軸とした 小中接続への考察— |
| 第5会場 (A410) | 評価 Can-Do | 小学校外国語科におけるPOPPAの学級的使用づけ —POPシートによる「書くこと」の評価—の促進と技術習得の効果— | 絵本で見る児童の英語力と英語好き・嫌いの関係について —絵本2冊の実践結果— | 「主体的に学習に取り組む態度」の質問紙の信頼性とその有用性 | デジタル情報活用能力Can-Do評価尺度の実践と活用 —2つの小学校外国語科授業を通して— | 小学校外国語科における「聞くこと」の知識・技能に関する アウトカム指標の改良 —5年生と6年生の読解力を見ながら— | 児童の主体的読解を促進した読解活動と児童の読解 —学習観に即したデジタルと紙の教科書の選択に着目して— | 小学校英語教育における自律的な学びのための学級的评价する eポートフォリオ活用アンケートの調査 —Google スプレッドシートを活用したeポートフォリオの活用— | 小学校英語教科書における読解の促進と評価観 —外国語科教科書をもつての振り返りから— |
| 第6会場 (A420) | 音声 音韻 聞くこと | 音韻を用いた低級4年生の「聞くこと」の学力調査 —「音韻指導計画」に基づく授業を受けた児童の学力— | 小学3-6年生の音素・音韻指導 —音素・音韻指導テストからわかる学習ごとの特徴— | A New Method for Learning English Phonemes | 音韻指導が音声指導において役割の検討 —公立小学校、6年生の読解の音韻分析を通して— | 高学年児童のリスニング能力発達プロセスの解明 —2週間わたる児童のディクテーション学習分析を通して— | 高学年児童の英語音素指導と英語学習に対する学習意欲の相関 —読解課題とリスニング・ディクテーション学習から— | 小学3年生の音素および文字による英語音韻知識の実態 —音韻と音の対応関係の検証に着目して— | ストーリーと組み合わせた音韻指導の効果 —児童の読取りと読解スキルと読解の相関— |
| 第7会場 (A420) | ICT AI活用 | 外国語教育の学習活動における「4の輪」に基いた「AI活用」の活用 —生成AIを活用した個別指導・協働的インタラクティブ・タスクと 評価、学習性の測定を通して— | 学習観に基づく生成AIを活用した小学校外国語科の事例研究 | 小学校外国語科教員の生成AI活用に関する調査 | 生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証 —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— | 生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証 —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— | 生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証 —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— | 生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証 —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— —生成AIを活用したAI活用に関する調査と検証— | AI時代の英語科授業の活用とは —生成AIの活用による効果の考察— |
| 第8会場 (A429) | 指導者 ALT/専科 | ALTの視点から見た小学校英語のチーム・ラーニング —授業前・授業中・授業後における協働的実践と課題— | 日本人英語指導者の意識を捉える調査と実践 —ギャップと傾向に着目して— | 小学校英語指導者における協働的授業デザインと実践 —ALTの視点から— | 小学校外国語科指導者のための「教師観」のトレーニング —教師によるモデル・トークとチーム・ラーニングの 打ち合わせを例— | 専科教員として取り組む小学校英語指導者 —学習観の視点から— | 低学年における小学校英語教育の課題改善に関する検討 —指導観測、シラバス、教員意識の分析を通して— <JES共同研究委員会による研究発表> | 小学校英語の指導者に対する効果的支援とは —教師の読解と指導の観察に基づく考察— | 小学校外国語科教員における自己学習に関する実践と実践 —授業観測とインタビューに基づく質的分析— |
| 第9会場 (A422) | 国際交流 成果 | 英語絵本を軸とした交流授業から見た児童への展開 —異文化理解教育の育成を目指して— | フィンランドの小学生はどのように英語と関わっているのか —Extramural English と英語授業との関係— | 国際4カ国語のデザインで伴う外国語科授業 —小学校での授業実践— | 小中接続における教師と学習者の発達機能比較 —同一学習者の英語授業を対象として— | 中学校英語コア単元下ではなぜ生きたのか? —小中接続の観点から「異文化分析調査」結果の考察— | 小学校外国語科の成果に対する教員意識の調査 —GTAに基づく質問紙調査と授業観比較— | 国際交流活動における外国語科としての授業づくりを目指して —これまでの実践からの考察— | |
| 第10会場 (A423) | CLIL 教科横断/海外 | 小学校外国語科におけるグローバルな視点をもった実践研究 —CLIL と国際理解教育の視点から探る児童の国際的成長— | CLIL に基づく小学校外国語科と理科のキャリア学習 —小学校高学年を対象として— | | 教科横断的な英語の授業での効果的活用 —教科横断的な英語の授業での効果的活用— —教科横断的な英語の授業での効果的活用— | 外国語プロフェッショナル人材を活用した小学校教育における Hard CLIL 実践の効果とその可能性 —言語と異文化の両面での効果的活用を軸とした比較検証— | Phillingual CLIL におけるTransculturality(多文化性)が引き出す 子どもはEmergent Language —日本・台湾・カナダでの授業実践から— | 台湾におけるバイリンガル教育政策の検討 —台湾の国際小学校でのCLIL実践を事例として— | |
| 第11会場 (A436) | 学習者 特別支援 | 外国語指導用教材の観点に基づく児童の英語学習者の問題意識 —通常の授業での授業観を視野に入れた活動— | 小学校の特別支援学級・自立活動の展開における外国語活動 —通常の授業での授業観を視野に入れた活動— | 「伝えたい」気持ちを「自分の言葉」で伝える授業の展開 —ユニバーサルデザインの視点から— | 外国語学習の難しさや挫折感・嫌悪感の学び —「インテイク」に着目した児童の読解力向上の試み— | 情報活用能力の向上を外国語活動の視点で捉える —特別支援学級での実践から— | 小学校高学年児童の英語学習に対する学習意欲の調査 —異文化コミュニケーションにおける事例— | 小・小連携を軸とした非同期動画交流における小学生の 英語コミュニケーション意識(WTC)と授業改善 —「課題から始まるフォースタディ」に着目した混合研究的検討— | 中・小連携を軸とした非同期動画交流における小学生の 英語コミュニケーション意識(WTC)と授業改善 —「課題から始まるフォースタディ」に着目した混合研究的検討— |
| 第12会場 (A438) | 書くこと 文法 | 構造的なつながりを持つ読解指導を基にした「書くこと」の授業実践 | Teacher Talk のやり取りの有無が文法意識の習得にも与える影響 —指導者によるフィードバック事例の収集と分析— | 児童の書き文字に対する訂正フィードバック —指導者によるフィードバック事例の収集と分析— | 文法意識の習得を促す指導実践の収集と整理 | 英語の語彙と対照して明示的に指導する効果 —外国語科と国語科のCLIL 授業の可能性— | 「意味転写練習」における「条件提示文」の分類と考察 —ワークシートの効果的活用— | 小学校5年生の文法意識への気づきを「読むこと(読解)」へ繋げる実践 —ワークシートの効果的活用— | 児童が振り返る小学校英語の読解 —読解を促すためのクエッション活動の実践— |
| 第13会場 (A432) | 読むこと 教材 開発 | 公立小学校の学習観に基づく英語教科書開発の試み —読解力向上を軸とした教材の開発— | Flat Stanley Project を用いた教材開発の試み —児童の読解力向上を軸とした教材の開発— | 英語教科書にある小学校低学年(1年生-3年生)の読解学習 観による読解指導の学習観比較— | 児童の読解力を促す教材開発プロジェクトの実践研究 —「自分の読解」観の読み書きを通して— | 小学生の読解能力向上に向けた学習者と外国語科の関係 —構成式教材開発プロジェクトによる検討— | Learning Strategies in the Authorized English Language Textbooks in Taiwan: Focusing on the continuity between elementary and junior high schools | 英語教科書の読解力を促した高学年児童の読解指導 —読解力向上を軸とした教材の開発— | |